



# 北っ子

子どもたちを笑顔で迎え 笑顔にさせ  
家庭・地域に帰します！

◇教育目標：夢に向かって輝く子 ☆あきらか ☆きよらか ☆すこやか ☆  
◇重点目標：かしこく よりよく たくましく 学ぶ北っ子の育成

## 末広北小学校のおいしい給食「いただきます」「ごちそうさまでした」

校長 大野 昌 広

11月8日（金）に給食試食会を行いました。30名弱の保護者の皆さんが参加し、給食について学び、実際に試食し、さらに子どもたちの給食の様子を参観していただきました。ありがとうございました。

さて、今号は給食のお話。私の教員としての出身地は日高管内えりも町立えりも中学校でした。えりも町はご存じの通り、昆布や秋鮭、カニなどの豊かな水産資源と襟裳岬を代表する雄大な自然景観の町。当時のえりも中学校は約300人位の生徒数でした。今から約35年前のえりも町内の小中学校には給食がありませんでした。町内の児童生徒も先生方も弁当持参。ところが、夏の昆布漁（午前2時頃からはじまる）になると一部の家庭では弁当を作る時間がなく、子どもにお金を持たせるところが、夏の間は夏（午前2時頃からはじまる）になると一部の家庭では弁当を作る時間がなく、子どもにお金を持たせるところが、夏の悪しき習慣。多いときで1クラス4～5人分。1学年3クラスの学校でしたから午前11時頃の町内唯一のスーパーは先生方で混み合います。私自身も弁当を作らなければならず、とても負担でした。弁当にいれるおかずがなくなったときにやむなくウインナーだけを7本ほど入れて体裁を整えてやりすごしたりしていました。こんな生活が8年間続きました。2校目の学校は浦河町。学校給食のある町でした。この町の学校給食の特徴は昆布関連の食材が出されることでした。地産地消という言葉が登場する前に、すでに浦河町は、地元の食材を積極的に使っていました。例えば、細切り昆布とマヨネーズを和えたサラダなどがよく出されていました。特に印象に残ったのが《昆布パン》。パン生地に昆布の粉末を練り込んでつくられた深緑色の磯風味のコッパン。ザラザラと舌触りが悪くとてもおいしいとはいえません。当時、25人の学級を受け持っていました。25個のパンが余りました。浦河町学校給食センターは、私が浦河町で勤務していた4年間に計4回修正し、《昆布パン4号》という名称で提供されていました。

学校給食の始まりは、1889年（明治22年）。山形県鶴岡町（現・鶴岡市）の大督寺境内にあった私立忠愛小学校だそうです。生活が苦しい家庭の児童を対象に無料で学校給食を実施したことが起源と言われています。この学校給食初となる献立は、おにぎり、焼き魚（塩サケ）、菜の漬物。この私立忠愛小学校は、鶴岡町の寺院の各住職が、宗派を超えて行なった寄付によって設立された学校。その後、学校は火事で焼失しましたが、学校設立時の意思を継ぎ、忠愛協会を設立。寄付金や浄財をもとに昭和20年まで弁当や給食費の支給が継続され、学校給食の礎となりました。1959年（昭和34年）には学校給食70周年記念式典が開催され、大督寺境内には「学校給食発祥の地」の記念碑が設立されています。

本校の給食は、自校給食。山極栄養教諭の指導のもと、9名の給食調理員さんが本校分に加え、広陵中学校、嵐山小中学校の3校の児童・生徒・教職員約800人分の給食を毎日提供しています。

過日、旭川市教育委員会学校保健課から「令和5年度学校給食残食率調査の実施結果」が通知されました。それによると、令和5年度の給食全体の残食率（食べ残し）は、小学校が12.3%（令和4年度11.8%）、中学校が17.9%（令和4年度20.9%）。全体として、小学校の残食率が増加しており、小学校より中学校が高いという結果でした。

### ◆主食の平均残食率

	R5市内小学校	R5末広北小学校
普通パン・変わりパン	11.0	8.0
普通飯・変わり飯	19.0	12.8

※「変わりパン」とは、揚げパンやミルクパン など。

※「変わり飯」とは、赤飯や発芽玄米ご飯など。

本校は、市内全小学校の平均と比べると、副食なども含め、残食率が低い傾向がみられます。パン給食のときの副食の中で一番残食率の低いのが、小学校、中学校とも《皮付フライドポテト》（小：2.2%、中：0.9%）、高いのは、小学校が《キャロットポタージュ》（26.1%）、中学校が《エビと米粉すいとんの中華スープ》（36.8%）でした。米飯給食のときの副食の中で一番残食率の低いのが、小学校が《米粉ザンギ40g》（1.5%）、中学校が《焼きぎょうざ》（1.9%）、高いのは、小学校、中学校とも《きくらげと根菜の炒め煮》（小：31.8%、中：40.4%）でした。

「おいしいものを おいしく食べよう」は、第4次旭川市食育推進計画のスローガン。平成17年6月に食育を包括的・計画的に推進するための「食育基本法」が公布され、同年7月15日に施行されました。これを受けて、旭川市は、食育指針計画を策定、令和5年3月には、4回目となる第4次旭川市食育指針計画を策定しました。本校は、旭川市食育指針計画を基に食に関する指導の全体計画を作成し、計画的に食育指導を推進しています。

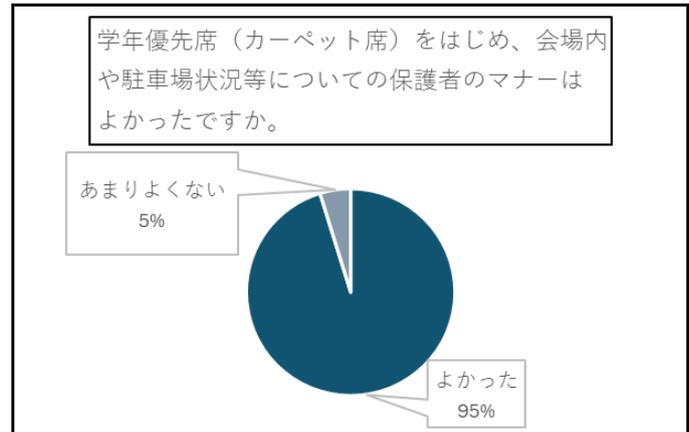
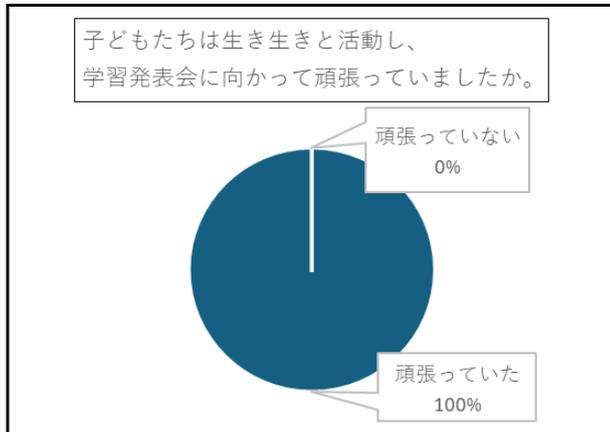
「いただきます」は、「いただく」という謙譲語から派生しました。食事に携わってくれた方々への感謝の気持ちを表しています。また、食材への感謝も込められています。「ごちそうさま」は、漢字で書くと「御馳走様」。昔は冷蔵庫もスーパーもありませんから、食材を揃えるのは大変なことでした。「馳走」は走りまわるとい意味で、食事を出してもてなすために走り回る様子をあらわしています。やがて、丁寧語の「御」をつけた「御馳走」にもてなすという意味が含まれるようになり、贅沢な料理をさすようにもなりました。そして、いろいろと大変な思いをして食事を準備してくれた方への感謝を込めて「様」がつき、食事のあとに「御馳走様」「御馳走様でした」と挨拶するようになったそうです。

季節は猛暑の夏から、爽りの秋へうつろい、冬を迎えています。北っ子は今日も給食に携わってくれているすべての方々へ食材への感謝の気持ちを込め、手を合わせて、「いただきます」「ごちそうさまでした」。

# 「学習発表会 アンケート」へのご協力ありがとうございました

学習発表会当日はあいにくの雨でしたが、多数の保護者の方々に各演目を参観していただきました。また、アンケートにも多数の保護者の方々から回答をいただき、本当にありがとうございました。概ね肯定的な意見を多数いただきましたが、保護者の方々からのご意見を来年度に生かしていきたいと思っております。

## 【保護者アンケート結果】



## 12月の行事予定

3日(火)	全校集会	16日(月)	冬休み図書貸出開始 学校諸費引落日
5日(木)	ベルマーク集計日 職員会議	17日(火)	スクールカウンセラー来校日
6日(金)	園児との交流活動（2年生） クラブ③ 図書貸出最終日	20日(金)	クラブ④
10日(火)	人権教育プログラム（3年生）	25日(水)	2学期終業式
11日(水)	交通安全街頭指導	26日(木)	冬季休業日（1月14日まで）
12日(木)	学力検査【国、算】（全学年） 下校指導	29日(日)	年末の休日 学校閉庁日
13日(金)	委員会⑤	30日(月)	年末の休日 学校閉庁日
		31日(火)	年末の休日 学校閉庁日

## 令和7年度 学校プール管理人の募集について(お願い)

前号でもお願いしておりますが、末広北小学校では、令和7年度の6月～9月にかけて、学校プールの管理人を引き受けてくれる方（2名）を探しています。皆様方の知り合いで、引き受けていただける方などがいらっしゃいましたら、末広北小 教頭 松田まで連絡をお願いします。また給与・勤務時間等についてのお問い合わせもご遠慮なくお問い合わせ下さい。（令和6年度までは、1時間980円で、240時間が上限となっていました。勤務時間については、学校のプール授業があるときは、8：00～15：00、学校のプール授業がない平日と土日・祝日は、朝1時間と夕方1時間の計2時間が原則となります。また仕事内容としては、①朝の塩素濃度、気温、室温、水温などの測定、②ろ過機の操作、③授業で使用するビート板等の準備及び消毒作業、④プール日誌の記入などです）ご協力のほどお願い致します。